

2020年
11・12月号

TOKYOタイムス

トキオ

NO. 159
岩本工業 (株)

ホームページ <http://www.iwmt-kg.co.jp/> / Eメール: iwamoto@iwmt-kg.co.jp

「独立・独歩・・・」

令和 2年 11月 吉日 岩本 博之

8年半振りに社長復帰した動機は、この戦争のような未曾有のコロナ騒動を乗り切るにはオーナーの指揮官が必要とされていると感じたからです。平常時に力を発揮する指揮官と異常時では自ずと違う采配が求められます。まずは社員一人一人のモチベーションの維持が必要で、不安・動揺を感じさせないように…。売り上げが半減し経費節減はこの時期には重要な事でしょうが、一般的には人員整理や減給、支出の削減など重箱の隅を突くような・委縮するような指摘をしても後ろ向きな対策になるだけです。背水の陣を図るにしても一人一人に協力を頂くという誠意ある姿勢が不可欠です。無理・無駄は当然省かなければなりません。この時期だからこそ改善を図る手法として多能工化・配置換えを通して個々の能力再発見に繋げなければなりません。機械担当が組み立てに、品質担当は業務課へなど当初は効率が悪くても、景色が変われば先入観のない素人だからこそその着眼点からアイデアが生まれるのではないのでしょうか。仕事に取り組む姿勢でマンネリ化は許されません。まずは品質第一で今までの遣り方の踏襲は大事ですが、ベターはあってもどのような仕事でもベストは有りません。モノ作りは“人造り”・・を再認識して下さい。我々多品種少量の製造は社員構成の8～9割は正社員でないと品質・コスト・納期は守れません。業種によっては非正規社員(アルバイトなど)が5割以上の職種もありますが、仕事内容は細分化・マニュアル化されていて身分保障が希薄です。裁判ではボーナス支給(賃金をも)を平等に、と言う何か勘違いした要求をして却下されましたが、そもそも自分の判断でフリーターを選択しているにも拘らず不満を募らせる資格は有りません。正規社員はそれなりの努力した結果です。諸事情で余儀なく非正規社員の立場に置かれている方は、やりたい職種の資格を取ったりして正規社員の扉をこじ開ける努力をすれば、“自由の国 日本”では可能性が多くあります。

“人造り”は上からの押し付けではなく、トップや管理職も皆さんから学ぶ姿勢でお互いが刺激し合える関係性を築き上げましょう！！ 人間性の質は地位や年収の多寡では計れませんし、価値観の違いも有ります。但し努力を続ける人は統計的にチャンスをつかみ易いのは確かです。我が社は国家試験などへの挑戦を推進し、皆さんが積極的に取り組んで頂く成果として在籍4年以上の方々は100%取得という結果を誇りに思っています。自堕落で無為な日々を送っていて「果報は寝て待て」は有り得ません。仮に宝くじや賭け事で大穴を当てても「悪銭身に付かず」。人生の歩みは、日々の地道なストレッチと共通すると思います。一生懸命や頑張る必要はないのです。無理な力を入れれば三日坊主に終わり、『継続は力なり』を淡々と実行する事です。健康であれば薬いらず・医者いらず・サプリメントも不要、人生は正直です。不条理な事も有りますし、嫌な人と付き合わざるを得ない事もあります。・・でもそれらを踏まえて心優しい気持ちで歩んでいけば、豊かな風景に出会えるでしょう・・必ずや遭遇します。

所詮 人は独りぼっち です。せつかく何かの御縁で出会う人たちに刺激を頂く、という心持ちになれば。何も感じない人は「偶然」で済まされ、何かを感じれば『必然』になります。誰でも心当たりはあると思います。『必然』と思うことが多い人は幸せを掴む感受性が高いのでしょうか。首のストレッチと違って、毎日何度もコックリと“会釈”を心がけて下さい。まずは笑顔に出会い意思疎通のきっかけにもなります。心のストレッチ(一步を踏み出す勇気)を日々心がけていけば・・・、簡単な事です！！

見識が広がれば「必然」＝「チャンス」が多くなります！

～未来を創るマエストロ～

4 テレビ金沢

引き続き、となりのテレビ金ちゃん(北國新聞)で
▽もうミカンの季節…
甘みを出す栽培法とは
▽石川の旅行売り込め
▽機械旋盤若き職人は

2020年10月15日 テレビ金沢 とよりのテレ金ちゃん
『未来を創るマエストロ』18:20頃より 放映時間7分

← 新聞のラテ欄にも出ました！



「自分のやった仕事そのまま品物になって表れるので
そういうところがやりがいに繋がるのかなって思います。」
技能士の I さんが操作するのはNC 旋盤と呼ばれる工作機械です。この日はパワーショベルに使われる部品を作っていました。機械のドリルやカッターを自由自在に動かし、部品を削っていきます。この動き方を設計したのは I さん。プログラミングという緻密な作業です。半年ほど前から複合旋盤と呼ばれる工作機械を扱っています。

上司からも期待される I さんですが、入社当初から製造部門にいた訳ではありません。“金沢商業高校を卒業して岩本工業に入社。4年前まで部品を検査する”品質保証の部署にいました。検査部門では『機械検査』の2級技能士の資格を取得しましたが、働くうちにある思いが芽生えたといいます。



「これを実際に機械で作る事がどれくらい難しいのかなと、自分のやったものがそのまま形になる仕事ができると素敵ななって。」もっと理解を深めて新しいことに挑戦したい！その思いから去年10月に『機械加工』の2級技能士としての資格も取得しました。社内で20代の女性が2つの資格を習得するのは、これまであまり例が無かったといいます。



今年で入社10年目。今後の目標はというと、「自分の作った物がそのまま0から作って形になるので、前以上に思い入れがあるというか、それがすごく嬉しいです。会社に私じゃないと、私がいないとダメと思わせるくらいの人材になりたいなって。」さらに技術を磨き、唯一無二の人材へと成長するでしょう。

I さんはこれからも新たな技を身に付けながら活躍の場を広げていきます。

11月

12月

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
1	2	3	4	5	6	7			1	2	3	4	5
8	9	10	11	12	13	14	6	7	8	9	10	11	12
15	16	17	18	19	20	21	13	14	15	16	17	18	19
22	23	24	25	26	27	28	20	21	22	23	24	25	26
29	30						27	28	29	30	31		

講習会レポート

【NC 旋盤及び NC フライス作業に関する講習】

9/11 第2係 野口

プログラムでインクリメンタル指令とアブソリュート指令があり、違いを理解する事が出来ました。ほとんどの場合アブソリュート指令で作るのが良いと聞きましたが、使い間違いがない様にします。今はなかなかプログラムを作る事は無いですが、この先技能検定などで自分で作れる様に勉強してきます。

9/25 第1係 浅野

今回の講習では円弧指令を勉強しました。IJK 指令と R 指令を使って工具経路を考える練習問題に取り組みました。普段あまり使わない IJK 指令、180度を超える円弧の R 指令の復習となり良かったです。使用頻度の少ないプログラムはどうしても忘れてしまいがちになるので、復習する習慣を付ける事が大切だと思いました。

10/9 第2係 越本

問題の難易度が一気に上がり難しく解くのに苦戦しました。公式などは覚えていたので自信はあったのですが、いざやってみると上手くいかずまだまだ勉強しないといけないと思いました。M コード、G コードの事を忘れていたので復習し、全問正解できる様に頑張ります。固定サイクルで新しい G コードが出たので、これも忘れない様に覚えようと思います。

【てっこうきでんスクール 組織活性化のための報・連・相】

9/25 第5係 村田

報連相のそれぞれの違いやその重要性を学びました。講師の方は相手に伝えたい事が自分の思っている通りに伝わっているとは限らないので、伝達後に相手とのズレが無いことを確認して初めて完結するとおっしゃっていました。また、グループワークではコミュニケーションを取る事の大切さや難しさを学びました。今回の講習を経て、報連相だけでなく確認の重要性に関しても学ばせていただき、今後活かせるように努めていきたいと思えます。

不要パソコンを寄付しました

10月13日

買い替えにより不要になったパソコンを、一般社団法人青少年情報科学実践機構、「パソコンの輪」様を通じて21台寄付させて頂きました。回収したパソコンはボランティアの方により修理・メンテナンスされて小学校に届けられるそうです。廃棄予定だったパソコンが今後役立ってくれる事になり、とてもうれしいです。もしご家庭・会社で不要なパソコンがありましたら、是非お問合せしてみてください！



デスクトップ 17台 ノート 4台
積み込みました

11月 ☆:HAPPY BIRTHDAY:☆ 12月

2日 中田 さん	3日 本田 さん
4日 中村 さん	4日 和田森さん
7日 岩本 さん	17日 有馬 さん
21日 橋場 さん	

2日 高野 さん	3日 北 さん
6日 金原 さん	15日 高木 さん

消火訓練

本社：9月23日

倉部：9月24日

本社



倉部



今年は火災を想定しての消火訓練を行いました。本物の消火器を使って実際に炎を消したり消火栓からの放水も体験し、初期消火がとても大事だという事を再認識しました。もしもの時に備えて今後もしっかり訓練していきたいと思えます。



北國新聞記事の写真より

スーツ姿で消火訓練のご指導してくれたのは、『東北リリーフ』の3名です。作業服が当たり前の消防設備点検業界において、スーツ姿で対応し清潔感を拘りにしています。いざという時にパニックにならないよう、消防設備に触れる機会をつくる事が大事だにご指導して頂きました。

地域に貢献しよう！

10月21日

7:00~7:45

本社と倉部工場がある北部工業団地の清掃を行いました。早起きして体を動かすのは、気持ちがいいですね♪ 今年は毎年参加していたCCZでの海岸清掃が無くなり残念でしたが、来年復活したらまた参加したいと思えます。



朝早くから参加された皆様、お疲れ様でした！

MY BABY

おめでとうございます!



編集後記：食欲の秋ですが今まで秋になると毎週のように行われていた食のイベントが中止やドライブスルー、お取り寄せとコロナに合わせたイベント形態になっています。健康維持には食事はとても大切です。ネット等で調べてお取り寄せしてみたり、GOTO キャンペーンを利用してみたい秋の味覚を堪能して欲しいです。ただ食べ過ぎには注意(笑) M. M